

平成 28 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社フォーサイド
 代 表 者 名 代表取締役 假屋 勝
 (JASDAQ・コード 2330)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 飯田 潔
 電 話 03-6262-1056

連結業績予想の修正、特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、平成28年11月7日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年2月18日に公表した平成28年12月期通期連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

また平成28年9月29日に公表した「子会社の異動（株式譲渡）および特別利益の発生に関するお知らせ」に関して、特別利益の金額が下記の通り確定いたしました。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

平成28年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 1,415	百万円 139	百万円 129	百万円 127	円 銭 5.44
今回修正予想 (B)	975	13	27	140	5.54
(B - A)	△439	△125	△101	12	
増減率	△31.1%	△90.1%	△78.6%	9.8%	
(ご参考) 前期連結実績 (平成 27 年 12 月期)	756	△209	△216	△481	△20.93

(2) 修正の理由

平成 28 年 9 月 29 日に開示しました「子会社の異動（株式譲渡）および特別利益の発生に関するお知らせ」の通り株式会社デジタルオを売却した事により第 4 四半期の予測売上・利益共に機会損失となり、売上高 390 百万円が減少し、営業利益及び経常利益で 28 百万円減少する見込みです。また平成 28 年 11 月 4 日に開示しました「訴訟の提起に関するお知らせ」の通りスマートフォン向けソーシャルコミュニケーションアプリの開発に関して損害賠償請求訴訟をした経緯の中で、当初予定していたサービス提供が出来ない事態となりました。これにより売上には結びつかず運用費などの費用がかさみ大きく利益を圧迫する結果となり、当初予想における売上高 76 百万円が減少し、営業利益及び経常利益が 60 百万円減少する見込みです。さらに販売管理費の見直しにより営業利益が 22 百万円減少する見込みです。

上記の要因により、売上高、営業利益及び経常利益を修正致します。また当期純利益に関しては、これらの要因に加えて今回発生した特別利益「2. 特別利益について」の計上を踏まえて予想数値を修正致します。

2. 特別利益について

平成28年12月期第3四半期連結累計期間において、株式会社デジタリオの全株式の譲渡に伴い、特別利益として関係会社株式売却益110百万円を計上することとなりました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。連結売上高の減少による修正の理由は以下のとおりであります。

以上